



2015年10月9日

各 位

会社名 株式会社 高島屋  
 代表者名 取締役社長 木本 茂  
 (コード番号 8233 東証第一部)  
 問合せ先 広報・IR室長 加藤 ナナ  
 (TEL . 03-3211-4111)

剰余金の配当（中間配当の増額）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2015年10月9日開催の取締役会において、以下のとおり、2015年8月31日を基準日とする剰余金の配当（2016年2月期中間配当）を行うことを決議し、また2016年2月期の期末配当予想につき修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2015年4月7日)	前期実績 (2015年2月期中間)
基準日	2015年8月31日	同左	2014年8月31日
1株当たり配当金	6円00銭	5円00銭	5円00銭
配当金の総額	2,096百万円	-	1,684百万円
効力発生日	2015年11月20日	-	2014年11月20日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金（円）		
	中 間	期 末	年 間
前回予想（2015年4月7日公表）	5円00銭	5円00銭	10円00銭
今回修正予想	-	6円00銭	12円00銭
当期実績	6円00銭	-	-
前期実績（2015年2月期）	5円00銭	5円00銭	10円00銭

### 3. 理由

当社は、安定的な配当水準を維持することを基本スタンスとしながら、業績や経営基盤を総合的に勘案し、株主の皆様への利益還元を図っております。当社は、この株主の皆様に対する利益還元を、重要な経営課題と認識するとともに、中長期的な経営環境の変化に対応するため、財務健全性および資本効率性双方のバランスを考慮の上、配当額を決定しております。

2016年2月期中間配当につきましては、インバウンド消費の拡大や安定してキャッシュフローを生み出すグループ各社の業績拡大など現下の状況に鑑み、直近の配当予想から1株当たり1円増額することといたしました。

また期末配当予想につきましても、本年度の業績や経営基盤の状況により、従来発表から1円増額の1株当たり6円に修正いたします。

以 上